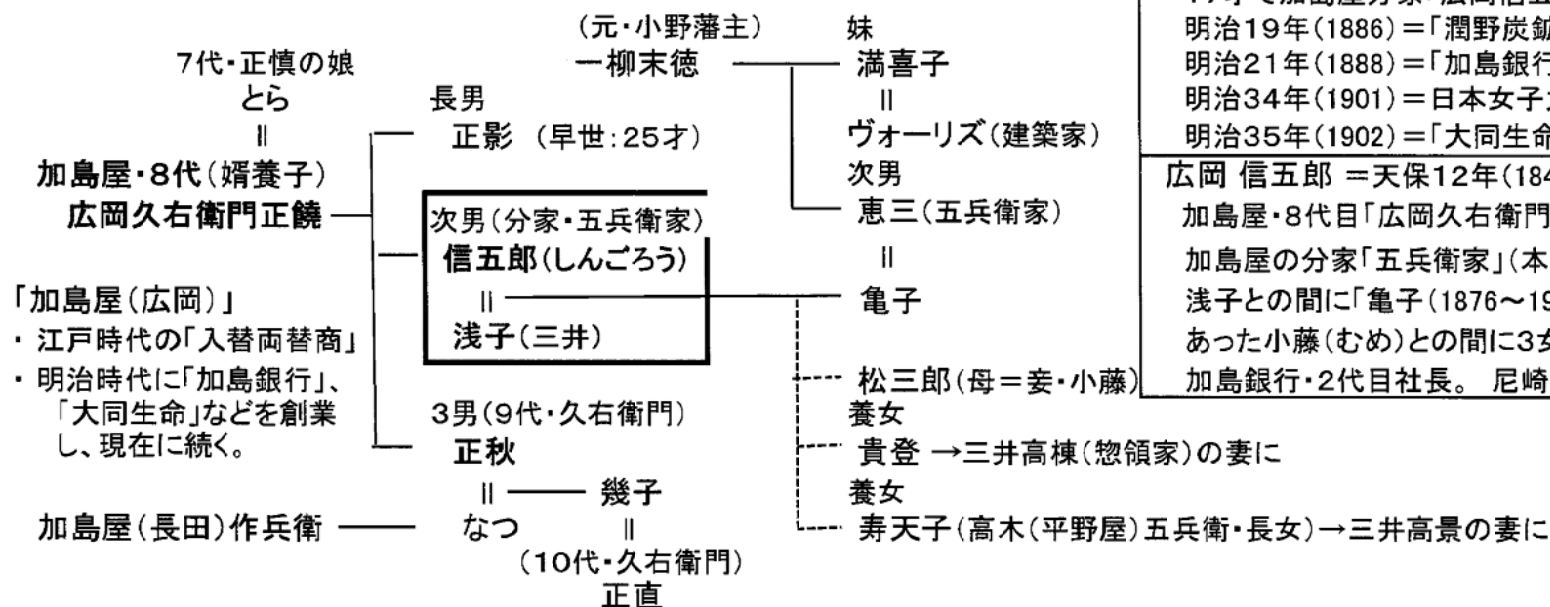


NHK朝ドラ「あさが来た」の登場人物と実在モデルとの関係

ドラマの原作＝古川智映子・著『小説 土佐堀川』

「**広岡久右衛門家＝加島屋**」(店舗＝江戸堀)
…ドラマでは、「**加野屋**」



三井(広岡) 浅子 = 嘉永2年(1849)生～大正8年(1919)
三井出水家(のち小石川家)・6代目「三井高益」の4女
17才で加島屋分家「広岡信五郎」に嫁ぐ。
明治19年(1886)＝「潤野炭鉱」(福岡県飯塚市)を買収。
明治21年(1888)＝「加島銀行」を創業(頭取＝広岡正秋)
明治34年(1901)＝日本女子大学校の設立に尽力
明治35年(1902)＝「大同生命」設立の立役者(社長＝正秋)

広岡 信五郎 = 天保12年(1841)～明治37年(1904)
加島屋・8代目「広岡久右衛門正饒(まさあつ)」の次男
加島屋の分家「五兵衛家」(本家の隣)の養子となる。
浅子との間に「亀子(1876～1973)」を、のち浅子のお付きで
あった小藤(むめ)との間に3女と松三郎をもうける。
加島銀行・2代目社長。 尼崎紡績(のちユニチカ)初代社長

「**大眉家＝天王寺屋五兵衛**」(店舗＝今橋1丁目)
…ドラマでは、「**山王寺屋**」

天王寺屋・8代
大眉五兵衛光虎

9代
大眉五兵衛歆全
||
春(三井)

「天王寺屋五兵衛」
・寛文2年(1662)、初めて両替商を創業(十人両替)
・先祖の眉毛が長かったため、正徳太子が「大眉」と呼ぶ。
・明治政府の銀目廃止令や廃藩置県で破綻・廃業

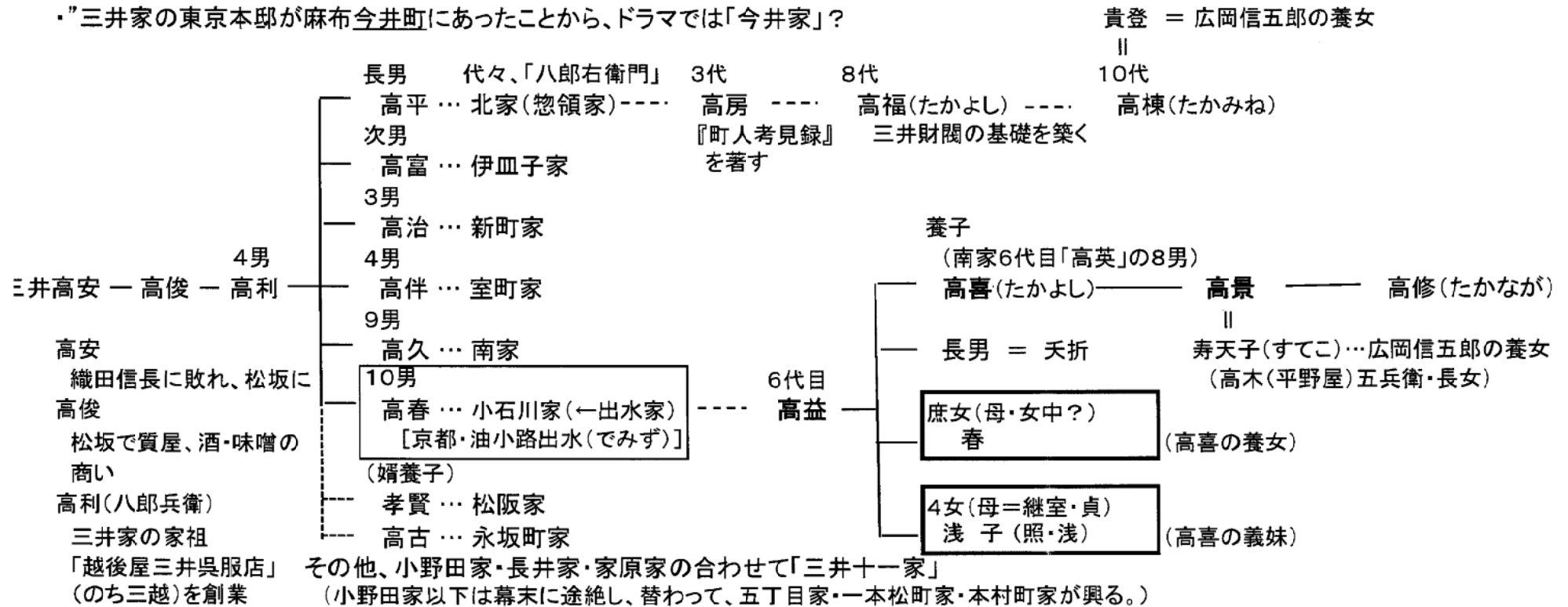
三井(大眉) 春
弘化3年(1846)?
～明治5年(1872)
三井(広岡)浅子の異母姉
大眉五兵衛歆全に嫁ぐ
大眉 五兵衛歆全
1842～1899
天王寺屋五兵衛・9代目
大眉 五兵衛光虎
1813～1881
明治時代初めに廃業

ドラマの主な登場人物(俳優)		実在のモデル
主人公	今井(白岡) あさ＝波瑠	三井(広岡) 浅子
夫	白岡 新次郎＝玉木宏	広岡 信五郎
義父	白岡 正吉＝近藤正臣	広岡 久右衛門正饒
義母	白岡 よの＝風吹ジュン	同妻 (とら)
義弟	白岡 榮三郎＝桐山照史	広岡 久右衛門正秋
	お付き・ふゆ＝清原果耶	小藤(むめ)…信五郎の妾
長女	白岡 千代＝小芝風花	広岡 亀子 (1月から)
異母姉	今井(眉山) はつ＝宮崎あおい	三井(大眉) 春
同夫	眉山 惣兵衛＝柄本佑	大眉 五兵衛歆全
義父	眉山 栄達＝辰巳琢郎	大眉 五兵衛光虎
義母	眉山 菊＝萬田久子	同妻

(注)大眉五兵衛光虎の妻＝「鴻池屋善之助」の娘

「三井家」関連略系図

・”三井家の東京本邸が麻布今井町にあったことから、ドラマでは「今井家」？



三井出水家(のち小石川家)

京都・油小路出水(でみず)で両替店を営む。→維新後、東京・小石川に居を移したことから「小石川家」に

三井出水家(のち小石川家)・6代目

三井 高益(たかます)=1800~58。春、浅子の父。正妻との3女1男は早世。(浅子は数え50才の時の子で浅子が9才の時に死亡)

三井小石川家・7代目

三井 高喜(たかよし)=1823~94。浅子の義兄であるが、26才年上で父親替わり。明治9年の三井銀行創業時の重役を務め、のち三井銀行総長に。

三井小石川家・8代目

三井 高景(たかがげ)=1850~1912。浅子の甥(1才下)。明治5年からアメリカの銀行業務を3年間視察。明治25年から三井鉱山・社長。

目白台の5400坪を日本女子大学用地に提供。大学設立発起人に→軽井沢に日本女子大学・夏期寮「三泉寮」を建築寄附。

従って、朝ドラ「あさが来た」の配役と実在モデルとの関係は

・浅子の祖父(今井忠政=林与一)のモデル=三井高益。父(今井忠興=升毅)のモデル=三井高喜。弟(今井久太郎=興津正太郎)のモデル=三井高景か